



図書館で本を探るとき、皆さんはどのように探されていますか？お探しの本が見つかるように、ここでは図書館での本の探し方を紹介します。

☆本を探す方法は、二通りあります☆

① OPAC(本校蔵書検索)を使って検索する

図書館にある図書や雑誌は、パソコンから検索できます。インターネットを通じて、図書館以外からでも検索が可能です。書名の一部や著者名などのキーワードを使って検索します。詳しい検索の方法は、「図書館で本を探そう！！ (2)」をご覧ください。

http://libopac-c.nagaokaut.ac.jp/opac/opac_search.cgi?kslist=053&kscode=053&selfcode=053

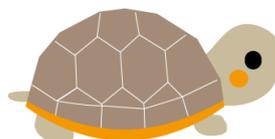
② 本棚へ行って直接探す

図書館にある図書は、内容により「日本十進分類法(NDC)」で体系的に分類されています。これにより、同じテーマの図書は近くに並ぶようになっています。このことを知っていれば、知りたいテーマの本を直接本棚へ行って探すことができます。以下に、主要な分類を示します。さらに詳しい分類を知りたい場合は、図書館スタッフへお尋ねください。

000 総記
100 哲学
200 歴史
300 社会科学
400 自然科学
500 技術・工学・工業
600 産業
700 芸術
800 言語
900 文学

510 建設工学・土木工学
520 建築学
530 機械工学
540 電気工学
⋮

521 日本の建築
522 アジアの建築
523 西洋の建築
524 建築構造
525 建築計画・施工
⋮



☆配架場所と請求記号ラベルに注目！☆

図書館内には、「専門・教養図書」や「文庫・新書」などといった様々な『配架場所(コーナー)』があります。コーナーがどこにあるかは、図書館内に貼られている図書館 map で確認できます。

そして、図書館にある図書の背には3段のラベルが貼られていて、数字と記号で構成された『請求記号』が付いています。『請求記号』は次のように構成されています。OPAC 検索結果画面では、段ごとに「/(スラッシュ)」で区切られて表示されています。(例:430.8/イトウ/20)

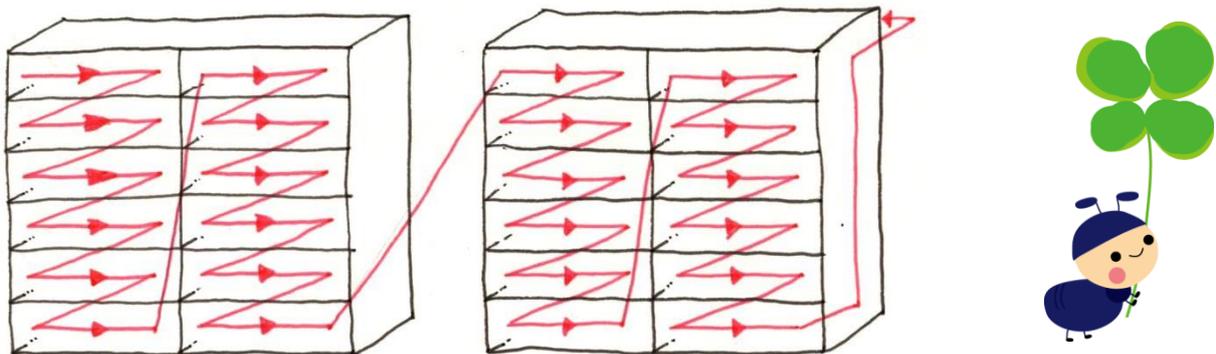
430.8	上段:分類番号
イトウ	中段:著者記号
20	下段:巻次記号(○巻、○年度版などの数字)

この『配架場所』と『請求記号』は、本の所在を表す住所のようなものです。この情報を元に、図書館内では本を探することができます。OPAC で検索した場合は、『配架場所』と『請求記号』を必ずメモしてください。

☆本棚に本を探しに行こう！☆

『配架場所』と『請求記号』(または、探しているテーマにあった分類番号)が分かったら、実際に本を探しに行きましょう！

まずは、図書館 map で『配架場所』を確認してコーナーへ行きます。それぞれのコーナーで、本は請求記号の小→大(000→999)の順番で、左から右、上から下に並んでいます。



本棚から取り出した本は、利用が終わったら元の場所にもどしてください。戻す場所が分からなくなった場合は、窓口へ返却してください。

希望する本が見つからない場合は、図書館スタッフまでお気軽にお声かけください。

